

目次

1. 概要	1
1.1. Attributer って何?	1
2. 前提条件	1
2.1. Attributer が動作する環境	1
2.2. 制限事項	1
3. 使用方法	2
3.1. インストール	2
3.2. アンインストール	2
3.3. 実行方法	3
3.4. エラーが発生した場合	11
4. その他	12
4.1. ライセンス	12
4.2. 著作権	12
4.3. 商用利用	12
4.4. レビューの掲載, 書籍への収録および転載	12
4.5. 無保証	12
4.6. サポート	12
4.7. 開発環境	13
4.8. ソースプログラムの公開	13
4.9. 参考文献	13
4.10. 謝辞	13
付録 A. ソフトウェアが使用するレジストリ	14
付録 B. リリース履歴	15

1. 概要

1.1. Attributer って何？

Attributer は、タイムスタンプ、ドキュメントプロパティ、属性を変更するだけでなく、ゾーン情報を削除できるエクスプローラの拡張シェルプログラムです。

2. 前提条件

2.1. Attributer が動作する環境

以下の環境で動作します。

Windows 10、11

32 ビット(x86)および 64 ビット(x64) 日本語版

参考

Windows 10 以前の 32 ビット環境の場合, Attributer 1.54A をご利用ください。

2.2. 制限事項

- リリース 1.40 より Windows 95 は動作対象外となりました。
- リリース 1.50 より Windows 98/Me/NT4.0/2000 は動作対象外となりました。
- リリース 1.60 より Windows XP/Vista/7/8/8.1 は動作対象外となりました。

3. 使用方法

3.1. インストール

1. 古いバージョンがインストールされている場合は、先にアンインストールしてください。
（[設定]-[アプリ]-[アプリと機能]-[Attributer]で、[アンインストール]を選択します）。
アンインストール後、必ず**再起動**しインストール先フォルダ（デフォルトは C:\Program Files\Aby\Attributer）が削除されていることを確認します。削除されていない場合は、フォルダごと削除してください。

注意

古いバージョンを必ずアンインストールしてから、新しいバージョンのインストールを開始します。アップグレードインストールをサポートしていないため、「プログラムの追加と削除」で 2 つ表示されることがあります。

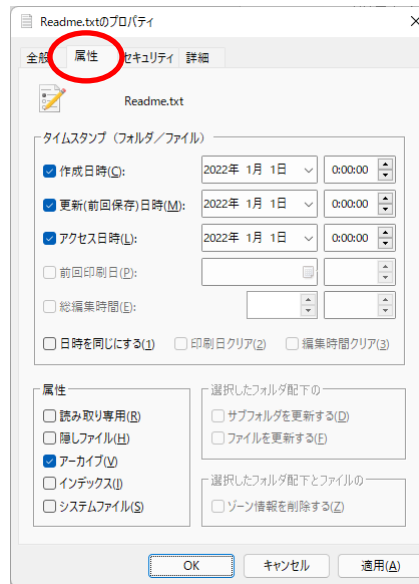
2. 「setup.bat」を右クリックし、[管理者として実行]を選択します。
3. セットアップウィザードに従いインストールします。

3.2. アンインストール

[設定]-[アプリ]-[アプリと機能]-[Attributer]で、[アンインストール]を選択します。

3.3. 実行方法

エクスプローラでプロパティを選択します。次に追加された「属性」タブを選択します。必要な箇所を変更後、[OK]または[適用]ボタンをクリックします。



注意

「属性」タブの位置は、選択したフォルダやファイルにより異なる場合があります。

タイムスタンプ／Microsoft Office のドキュメントプロパティ

「タイムスタンプ／Microsoft Office のドキュメントプロパティ」は同時に変更されます。どちらか一方を選択して変更することはできません。たとえば、PowerPoint ファイル（拡張子が ppt）の場合、ドキュメントプロパティとして「作成日時」、「前回保存日時」、「前回印刷日」、および「編集時間」を保持しています。Attributer で「作成日時」を変更すると、タイムスタンプとドキュメントプロパティが同時に変更されます。変更したくない場合は、チェックボックスをオフにします。また、1 つのファイルのみ選択し、選択したファイルが「前回印刷日」や「編集時間」プロパティを保持していない場合は、グレースアウトし変更できません。

Microsoft Office 2007 以降のドキュメントプロパティ

Microsoft Office 2007 以降は、OOXML (Office Open XML File Formats) と呼ばれる新しいファイル形式が追加されています。OOXML 形式ではドキュメントプロパティの保存方法が変更されていますが、Microsoft Office 2007 以降がインストールされていればタイムスタンプと同時に変更されます。

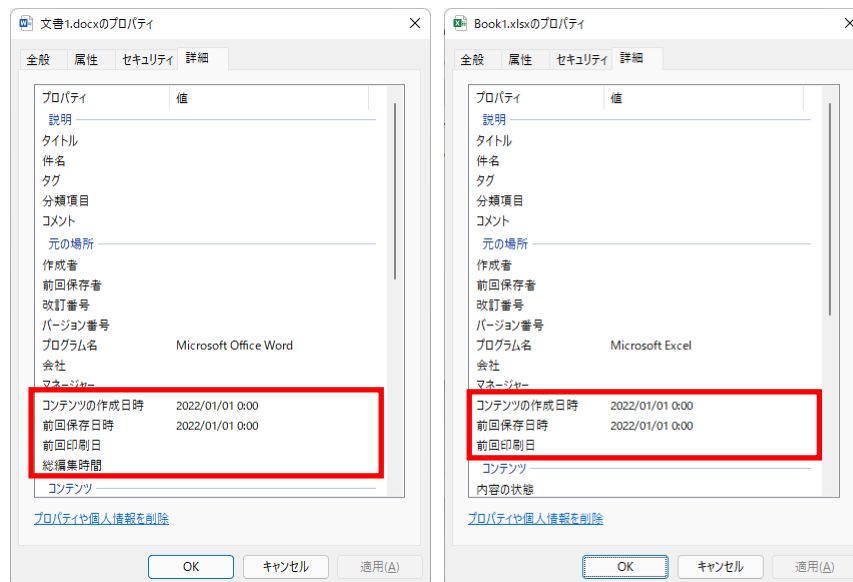
拡張子	ファイルの種類	ドキュメントプロパティ			
		作成日時	更新日時	前回印刷日	総編集時間
.docx	Word 文書	○	○	○	○
.docm	Word マクロ有効文書	○	○	○	○
.doc	Word 97-2003 文書	○	○	○	○
.dotx	Word テンプレート	○	○	○	○
.dotm	Word マクロ有効テンプレート	○	○	○	○
.dot	Word 97-2003 テンプレート	○	○	○	○
.xlsx	Excel ブック	○	○	○	×
.xlsm	Excel マクロ有効ブック	○	○	○	×
.xlsb	Excel バイナリブック	○	○	○	×
.xls	Excel 97-2003 ブック	○	○	○	×
.xltx	Excel テンプレート	○	○	○	×
.xltn	Excel マクロ有効テンプレート	○	○	○	×
.xlt	Excel 97-2003 テンプレート	○	○	○	×
.pptx	PowerPoint プレゼンテーション	○	○	○	○
.pptm	PowerPoint マクロ有効プレゼンテーション	○	○	○	○
.ppt	PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション	○	○	○	○
.potx	PowerPoint テンプレート	○	○	○	○
.potm	PowerPoint マクロ有効テンプレート	○	○	○	○
.pot	PowerPoint 97-2003 テンプレート	○	○	○	○

凡例: ○ 対象 × 当該情報が存在しないため対象外

注意

- ・「コンテンツの作成日時」は「作成日時」、「前回保存日時」は「更新（前回保存）日時」で指定された内容で変更されます。
- ・.doc, .dot, .xls, .xlt, .ppt, .pot は、Microsoft Office のインストール有無に関係なくドキュメントプロパティの変更が可能です。
- ・OOXML 形式のドキュメントプロパティを変更するには Microsoft Office 2007 以降のインストールが必要です。

Attributer では、Microsoft Office のドキュメントプロパティを変更しますが、追加／削除はできません。下記の右側のように該当するドキュメントプロパティが存在しない場合（例：拡張子が「.xls」や「.xlsx」などに対する総編集時間）、無視します。

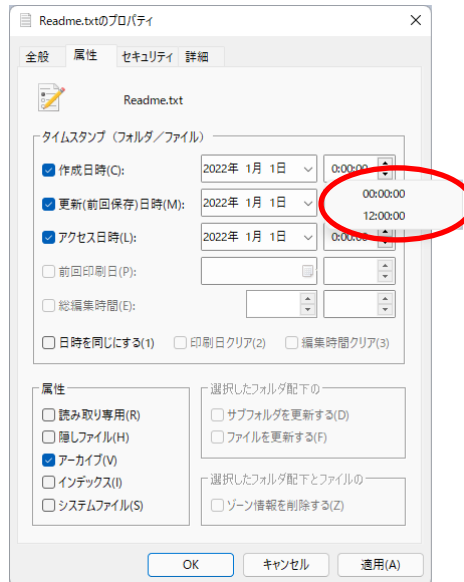


.docx のドキュメントプロパティ

.xlsx のドキュメントプロパティ

[時刻]で右クリック

時刻で右クリックすると、「00:00:00」または「12:00:00」を選択して設定できます。



[タイムスタンプ(フォルダ/ファイル)]をダブルクリック

[タイムスタンプ(フォルダ/ファイル)]をダブルクリックすると、グループ全部のチェックボックスをまとめてオフにします。タイムスタンプやドキュメントプロパティを変更したくない場合に便利です。



[日時を同じにする]チェックボックス

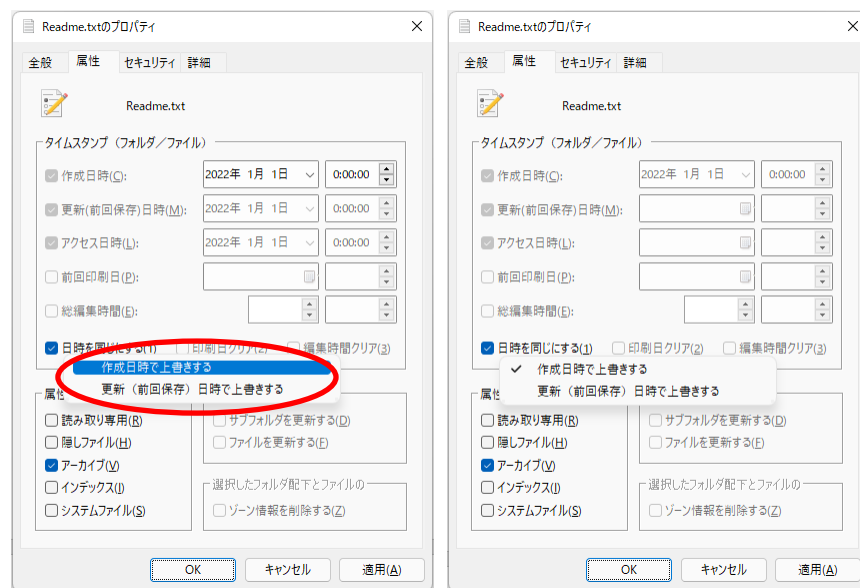
オンにすると「作成日時」、「更新(前回保存)日時」、「アクセス日時」を、まとめて同じ日時に変更します。



[作成日時で上書きする], [更新(前回保存)日時で上書きする]

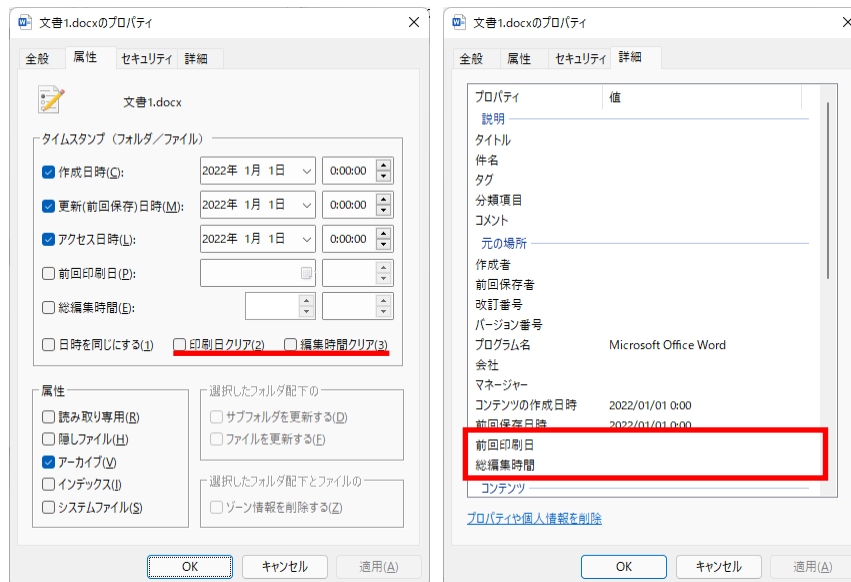
[日時を同じにする]チェックボックスをオンした状態で, [日時を同じにする]チェックボックスを右クリックします. [作成日時で上書きする]を選択した場合, 各フォルダやファイルの作成日時で更新(前回保存)日時やアクセス日時などを変更します. [更新(前回保存)日時で上書きする]を選択した場合, 同様に更新(前回保存)日時で作成日時やアクセス日時などを変更します. このオプションを選択した場合に限り, 画面上の指定が無視され, 動きが異なりますので注意してください.

解除するには, 選択済みの[作成日時で上書きする][更新(前回保存)日時で上書きする]を再度選択します.



[印刷日クリア], [編集時間クリア]チェックボックス

「前回印刷日」や「編集時間」をクリアします。



属性

属性を変更します。フォルダや複数のファイル選択時に特定の属性のみ変更したくない場合は、「あいまいな状態」にします。また、[全般]タブの内容とは連動しないため、[適用]ボタンをクリックした後、[全般]タブと Attributer([属性]タブ)の内容が一致しないことがあります。

[属性]をダブルクリックすると、グループ全部のチェックボックスをまとめて「あいまいな状態」に変更します。属性を変更したくない場合に便利です。

[選択したフォルダ配下の]

フォルダを選択した場合に、フォルダに含まれるサブフォルダやファイルを変更対象とするか否か指定します。旧バージョン(1.41 まで)と指定方法が異なるため注意してください。

このオプションは、フォルダを選択した場合のみ有効です。

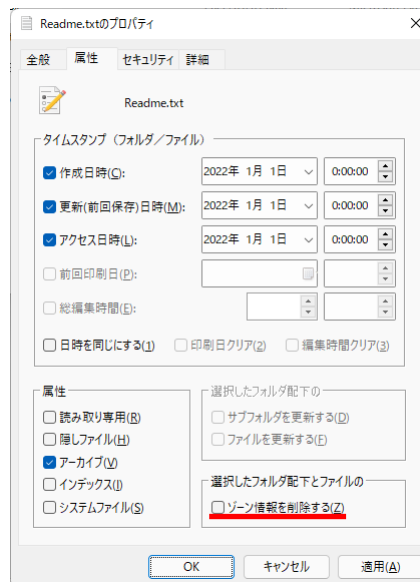
[選択した配下とファイルの]

[ゾーン情報を削除する]チェックボックスをオンにすると、「ゾーン情報」を削除します。「ゾーン情報」とは、ブラウザでファイルをダウンロードした場合に追加される情報です。「ゾーン情報」が存在するファイルでは、[全般]タブに[許可する]チェックボックスが表示される場合があります。

注意

Windows10 と Windows 11 ではゾーン情報が存在しても[許可する]チェックボックスが表示されない仕様に変更されたようです。

Attributer では、フォルダや複数ファイルを選択した場合でも、「ゾーン情報」をまとめて削除することができます。



レジストリを追加(変更)することで、「ゾーン情報」を保存しないようにすることも可能です(既存のゾーン情報は、そのままです。不要な場合は、Attributer で削除してください)。

```
HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥
Policies¥Attachments
SaveZoneInformation=dword:00000001
```

参考

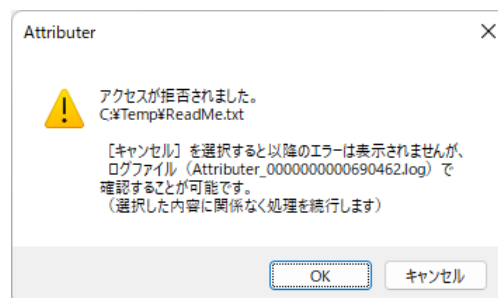
NTFS ファイルシステムの機能を利用しているため、NTFS ファイルシステム間でコピーや移動を繰り返しても「ゾーン情報」は削除されません。

注意事項

- [適用] ボタンをクリックした場合、変更内容が他のタブに反映されないため、表示内容が一致しない場合があります。このような場合、[OK] または [キャンセル] ボタンで終了後、再度プロパティを確認してください。
- 1 つのファイルのみ選択した場合、「前回印刷日」、「編集時間」、および「ゾーン情報を削除する」などがグレーアウトして選択できないことがあります。これは、そのファイルが該当する情報を持っていないためです。
- 「ゾーン情報」が存在しない場合、「ゾーン情報を削除する」をオンにしても、何もおきません。

3.4. エラーが発生した場合

エラーが発生した場合、メッセージを表示すると同時にログファイルに追記します。ログファイルは環境変数 TEMP で設定されているフォルダ(通常は C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Local¥Temp)に「Attributer_xxxxxxxxxxxxxxxx.log(「xxxxxxxxxxxxxxxx」はランダムな英数字) (Attributer 1.60 は「Attributer.log」固定)として保存されます。また、[OK] ボタンをクリックすると処理を続行します。[キャンセル] ボタンをクリックすると処理を続行しますが以降のエラーは表示されません。



4. その他

4.1. ライセンス

このソフトウェアは「zlib/libpng」ライセンスにて提供されます。

<https://opensource.org/licenses/Zlib> (オリジナル)

<https://licenses.opensource.jp/Zlib/Zlib.html> (日本語参考訳)

4.2. 著作権

作者は PDS (パブリックドメインソフトウェア) として日本の法規に基づき著作権を放棄します。原著作者の著作者人格権 (現在の法規では放棄できないので) を侵害しない限り、どのように扱ってもかまいません。

4.3. 商用利用

作者は「zlib/libpng」ライセンスに基づき商用の利用に関して一切の制限を行いません。著作権上の権利を申し立てることもありませんので、ご自由にお使いください。

4.4. レビューの掲載、書籍への収録および転載

レビューの掲載、書籍への収録について作者の許可 (または作者への連絡) は不要です。転載についても作者の許可 (または作者への連絡) は不要です。このソフトウェアのアップデート時には、ベクターのソフトウェアライブラリ (<https://www.vector.co.jp/>) に登録するのみで他サイトなどへの転載を作者自身が行うことは原則としてありません。

4.5. 無保証

このソフトウェアは現状のまま (as is) で提供されるものであり、ソフトウェアおよびドキュメントの使用 (または使用不可) による一切の損害 (破壊、機会損失などを含みますが、これらに限定されません) が発生しても作者は一切の責務を負いません。また、ソフトウェアの不具合やドキュメントに不備があっても、修正する義務を負いません。それらの事実を事前に作者が知らされていたとしても同様です。

4.6. サポート

ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://hp.vector.co.jp/authors/VA003072/>

メールアドレス wata@flute.ocn.ne.jp

4.7. 開発環境

オペレーティングシステム

Windows 11 Pro バージョン 21H2

Office

Office LTSC Standard 2021 バージョン 2108

開発言語

Visual Studio 2022 Professional LTSC 17.2.7 (Visual C++ 2022)

インストーラ

Visual Studio Installer Project バージョン 2.0.0

4.8. ソースプログラムの公開

このソフトウェアはソースプログラムを公開しています。必要な方は作者のホームページをご覧ください。

4.9. 参考文献

参考にした文献はありません。

4.10. 謝辞

ソフトウェアを作成するため、多数の方々のご協力をいただきました。この場を借りて深謝します。

付録 A. ソフトウェアが使用するレジストリ

Attributer はエクスプローラを拡張するためレジストリに登録する必要があります。インストーラがインストール／アンインストール時に自動的に登録／削除するため意識する必要はありませんが、必要に応じて参照してください。

```
HKLM¥SOFTWARE¥Classes¥*¥shellex¥PropertySheetHandlers¥
    Attributer
HKLM¥SOFTWARE¥Classes¥CLSID¥
    {470BF21B-4846-11D4-A53B-0000F87A6BF9}
HKLM¥SOFTWARE¥Classes¥Folder¥shellex¥PropertySheetHandlers¥
    Attributer
HKLM¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥
    Shell Extensions¥Approved¥
    {470BF21B-4846-11D4-A53B-0000F87A6BF9}
HKLM¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥
    Uninstall¥
    {470BF21B-4846-11D4-A53B-0000F87A6BF9}
```

付録 B. リリース履歴

2000/ 8/21	1.00	新規作成／リリース.
2000/10/30	1.10	Windows 98/Me/2000 に対応しました.
2001/ 9/25	1.20	フォルダとファイルを個別に選択することを可能にしました.
2001/10/20	1.30	日時をあわせるボタンを追加しました.
2001/12/28	1.40	複数のエクスプローラで同時に Attributer を起動するとエラーが発生するため対策しました. Windows XP に対応しました. Windows 95 を動作対象外としました. 開発環境を Delphi5 から Delphi6 に変更しました.
2003/ 1/10	1.41	プログラムの変更はありません. 著作権を放棄するためドキュメントやパッケージを変更しました.
2007/ 2/18	1.50	プログラムやドキュメントを全面改訂しました. Windows 98/Me/NT/2000 を動作対象外としました. 開発環境を変更しました.
2008/ 1/12	1.54	Vista に対応しました (AERO を除く). フォルダの更新日時やアクセス日時が正しく変更されない場合があるため対策しました. 一回のインストールで、すべてのユーザーが使用できるように設定を変更しました. 状況依存ヘルプを表示すると、アプリケーションエラーが発生するため対策しました. ドキュメントプロパティが正しく変更されない場合があるため対策しました.
2009/ 9/16	1.54A	Windows 7 に対応しました.
2022/01/22	1.60	Windows 10, 11 および 64 ビット版に対応しました. Windows XP/Vista/7/8/8.1 を動作対象外としました. Office OpenXML (OOXML) 形式のドキュメントプロパティに対応しました. Unicode を使用したフォルダ、ファイル名に対応しました. 開発環境および開発言語を変更しました. ライセンスを「zlib/libpng」に変更しました.
2022/08/19	1.61	同時に複数の「属性」タブを表示した場合、正しく更新されないため対策しました. ログファイル名の形式を変更しました. 開発言語 (Visual Studio 2022) のバージョンを変更しました.

以上